

# つがる市議会だより

## 6月定例会 の内容をお知らせします

第45号 平成27年8月発行

|           |     |            |    |
|-----------|-----|------------|----|
| 定例会の概要    | 2～3 | 予算特別委員会の審査 | 8  |
| 第2回臨時会の概要 | 3   | クールつがる     | 10 |
| 一般質問      | 4～7 | 議会の動き      | 10 |



た か ら  
**おらほのご長寿** 金澤 ハナさん95歳(左)  
渋谷 スサさん91歳(右)  
ともに柏広須

デイサービス  
での楽しい  
おしゃべりが  
元気の秘訣

**2** たばこ旧三級品（わかば・エコー等）の税率が、28年度から段階的に上がります。

「わかば」「エコー」「しんせい」「ゴールデンバツト」などの旧三級品のたばこ税は、特例により低くおさえられていましたが、来年度から段階的に上がっていきます。また、税率アップに伴い、価格も値上げになると見込まれます。

■「わかば」の価格を例にすると…

現行 260円  
4年後 390円 となる見込み

主な質問

**問** 旧3級品のたばこ税が来年度から31年度まで段階的に引き上げられることによる税収の影響額は。

**答** 26年度の実績をもとに試算すると、本年度と31年度の比較では1032万9211円の増額となる見込みです。（28年度から4年間のトータル額）ただし、たばこの値上がりによる販売本数の減少が見込まれることから、試算より下回ると思われます。

諮問

■諮問第2号

人権擁護委員の推薦につき意見を求めるの件

次の方が適任とされました。

長尾 治彦氏（新任）

鹿内 博氏（新任）

任期

平成27年10月1日から  
平成30年9月30日まで

一口メモ

※「諮問」とは一定の機関や有識者に意見を求めることをいいます。

第2回臨時会

森田小学校大規模改造工事を予算化

平成27年6月30日、第2回臨時会が開催され、次の3議案を可決しました。

議案第68号

平成27年度 つがる市一般会計補正予算（第3号）

※森田小学校校舎及び体育館の屋根塗装、外壁補修・塗装、床、トイレ等の改修工事に係る予算を補正

補正額 2億6058万9千円

補正後の総額 222億2515万4千円

議案第69号

財産の取得の件（除雪ドーザ）

配 備 先 柏地区（老朽化に伴う入れ替え）

取得価格 1648万0800円

契約の相手方 コマツ建機販売株式会社

東北カンパニー弘前支店

納入期限 平成27年11月30日

議案第70号

財産の取得の件（ロータリ除雪車）

配 備 先 稲垣地区（老朽化に伴う入れ替え）

取得価格 3196万8000円

契約の相手方 株式会社KCMJ 弘前営業所

納入期限 平成27年11月30日

# つがる市議会6月定例会

会期19日間 6月1日～6月19日

## 【今定例会の議案】

市長提出議案 … 18件(追加議案1件・諮問1件を含む)

議員提出議案 … 1件(つがる市議会委員会条例の一部改正) 計 19件

※各議案を、原案のとおり可決・承認し、諮問は適任とされました。  
全ての議案名は市のホームページをご覧ください、議会事務局へお問い合わせください。

議案の中から下記をピックアップ。その内容をお伝えします。

案第60号 専決処分した事項の報告及び承認を求めるの件  
専決第8号

つがる市税条例等の一部を改正する条例

改正内容のうち、軽自動車等のグリーン化特例についてと、たばこ税の特例の廃止についてお伝えします。

**1** グリーン化特例により、燃費性能に応じて軽自動車税を軽減します。(平成28年度のみ)

三輪及び四輪の軽自動車で、排出ガス性能及び燃費性能の優れた環境負荷の小さいものについて、グリーン化特例を適用し、平成28年度の課税時に、燃費性能に応じて軽自動車税を軽減します。

### 〈適用条件〉

平成27年4月1日から平成28年3月31日までに最初の新規検査を受けた三輪及び四輪の軽自動車(新車に限る)で、定められた基準を満たす車両。

※下記に軽乗用車の例を示します。

一口メモ

※「専決処分」とは

8頁参照

| 基準税額 10,800円 (H27年4月1日以降に新車新規登録された車)          |                  |
|---|------------------|
| 対象車   | 内容(年税額)          |
| 電気自動車等  | 概ね75%の軽減で2,700円に |
| H17年排出ガス基準75%低減達成(★★★★)<br>かつH32年度燃費基準+20%達成車 | 概ね50%の軽減で5,400円に |
| H17年排出ガス基準75%低減達成(★★★★)<br>かつH32年度燃費基準達成車     | 概ね25%の軽減で8,100円に |

H32年度燃費基準とは、省エネ法に基づきH32年度までに達成すべき目標基準値として定められており、条件を満たした車両には、右のようなステッカーが貼られています。



その他の車種等、詳細については税務課にお尋ねください。

# 一般質問 ここが聞きたい

各議員の質問と答弁の要旨を掲載しています。



成田 克子  
芳政会

- つがる市民憲章を今後活用する考えは
- 診療所から総合病院までの送迎バスは可能か

## 問

つがる市誕生十周年の歴史が刻まれる式典において、参列者一同で市民憲章を朗読し、更なる発展を誓い合う厳粛なプログラムが欲しかった。市民憲章の今後の活用方法を問う。

## 答

市民憲章はこれまで、市章、市の花鳥木などとともに、プレートにして各公共施設に掲示するなどの方法で、市民の皆さんに周知してまいりましたが、今後より広めていけるような活用方法を検討してまいります。

## 問

市民憲章が生活にとけこみ、まちづくりに活かされることが望ましいと考える。長寿大学や認知症予防のトレーニングなどで活用したり、また、小学生の副読本に載せ、朗読に活用することは道徳教育につながると思う。そういった工夫もできるのでは。

## 答

市民憲章は、松の館などに掲示されているほか、教育委員会の取り組みを示す「つがる市の教育」の裏表紙をはじめ、様々な冊子に掲載し目に触れるようにしています。今後は、たとえば集会時の挨拶に盛り込んだり、学校現場で校長講話に取り入れてもらうなど、活用を考

## 問

つがる診療所には市内一円から送迎バスで午前9時頃までに患者が到着する。到着後のバスを活用し、つがる総合病院までの無料送迎サービスを実施できないものか。特に冬場を想定し、また、地域住民への医療と福祉サービスの観点から是非検討願いたい。

## 答

送迎バスについては、市民診療所とつがる総合病院開設の前段で関係部局と検討した経緯があります。その中で、直営、委託いずれの場合も、送迎事業自体の事業費数千万円に加え、弘南バス路線との運行区間競合による五所川原市及び当市の弘南バス補助金負担が1千万単位の大増となること、一日当たりの利用見込みが少ないこと等から当該区間の患者送迎に関しては見送られ現在に至っております。対策として、紹介状による総合病院への通院者に対し、弘南バス利用料金を一部助成（助成券往復400円分を支給）しています。今後も検証を加え、直接乗り入れの路線を現行の十三線、鱈ヶ沢線に加え、1本でも多く乗り入れ可能となるよう、関係機関と協議してまいります。

## 問

旧成人病センター及び下福原小学校跡地の活用方法について市民の関心は高い。詳細にお知らせ願う。

## 答

旧成人病センター跡地については当面の間、雪捨て場として利用いただきたいと考えております。当該区域は、都市計画法上の制限があり、都市計画に示された活用方法を図っていく必要があります。今後関係部局と有効な活用について協議していきたく考えております。下福原小学校跡地については、市内の事業者から、太陽光パネル設置のため賃貸借したい旨の申し入れがあります。事業計画が示された後、内容を確認しながら賃貸借の是非を含め協議する必要があると考えております。

## 問

今後診療所の隣に建設が予定されている健診センターを、成人病センターの跡地に建設してはどうか。

## 答

診療所に隣接して建設することとは医師からの提案でもあり、利点として、例えば、糖尿病の方が診療後そのまま健診センターで栄養指導、運動指導などを受け、重症化を防ぐなど、診療と連携をとれると

## 問

公民館廃止で、これまで利用していた文化団体等の活動に支障はないか。

## 答

廃止前に説明会、アンケートを行い、結果を踏まえて利用者の意向を尊重して活動場所を移していたり、順調に活動を継続しています。振り分け状況は、松の館18団体、木造農村環境改善センター13団体、木造体育センター3団体、柏体育センター1団体、その他施設2団体です。

## 問

今年の「上原げん」と杯の会場は。

## 答

実行委員会によると予選会は松の館、決勝は向陽小学校体育館を利用することです。

## 問

今年の馬市パレードの運行コースと内容は。変更があるのであればしっかりと周知をすべきと考える。

## 答

合併十周年記念事業として、葉真柏高校吹奏楽部がパレードに参加します。コースは、安全性を最優先に考え市役所前から木造中学校までの直線道路に変更することとしました。広報、チラシ等で周知徹底を図ってまいります。



長谷川 榮子  
無所属

- 旧成人病センター及び下福原小学校跡地の活用方法は
- 馬市パレードの運行コースと内容は

# 一般質問 ここが聞きたい

各議員の質問と答弁の要旨を掲載しています。



木村良博  
五和会

## ●つがる市の防災体制は整っているか

**問** 昨今、異常気象発生頻度の高まり、被害軽減のため、常日頃から災害に対する意識を高め、減災、防災を心がけるべきと考える。当市の防災体制、市民への周知方法は、

**答** 当市における災害時の体制は、市域防災計画に基づき風水害及び地震に分けて、気象庁が発表する注意報や警報、震度により、職員は配備態勢を1号から3号まで定めており、3号配備が全庁をあげて対処する非常体制です。災害が市内全域に渡り発生、または発生しつつあるときは災害対策本部を設置し関係機関と連携して対策を迅速に実施します。周知方法については、防災無線、広報車、緊急工リアメールにより避難勧告・指示を行います。

**問** 日本海側の津波断層モデルが見直されたことを受け、本年3月、県海岸津波対策検討会で津波の浸水想定が発表された。想定される当市の津波の高さは最大で11・3mとある。当市の津波対策はどうか。

**答** 今回、新たな県の発表を受け、この予想に基づいたしつかりしたハザードマップを早急に作成したいと考えております。県発表の図

面で見ると、ほとんど海岸線の崖で持ちこたえらるとみえますが、浸水が予想される出来島、車力両漁港については、避難場所の変更等、安全対策をとってまいりたいと思います。

**問** 災害時の食料ほか物資の備蓄、発電機等の整備状況はどうか。

**答** 毛布千枚、飲料水は2リットルのペットボトルで1080本を備蓄しております。食料品、生活物資については災害時の相互協力ということでイオンリテール、サンフドーと協定書を締結しております。発電機は小中学校、公民館など29力所、投光機は20力所に配備しております。

**問** 市内各地区に避難場所があるが住民は必ずしも把握していない。周知の工夫をすべきと考える。また、万が一の時に高齢者を避難させる方策は。

**答** 先に述べたマップでは、市内全域を10区画以上に分け各区の詳細な避難場所を掲載した別冊も作成したいと考えております。高齢者をはじめ、要援護者の避難行動の支援を一層充実させるための要支援者名簿を作成中です。



田中 透  
五和会

## ●市道稲盛芦沼線拡幅は進んでいるのか ●総合体育館の建設を望む 他

**問** 市道稲盛芦沼線の道路拡幅工事の進捗状況は。

**答** 26年度までの進捗率は約10%となっており、今年度は用地買収・建物補償費で3億5千万円を国土交通省に要望しましたが、内示額は1億9千300万円にとどまっております。計画年度は平成24年度から30年度としており、総事業費は9億円を見込んでおります。今後事業推進に努めるとともに関係機関への補助金増額を要望してまいります。

**問** 市民が一堂に会することができ、様々なスポーツイベントができる等、多様な用途に活用できる総合体育館を建設できないものか。また、建設する場合は、商店街活性化のためにも市役所庁舎隣接地が適地と考える。用地の確保等はどうか。

**答** 総合体育館の整備にあたっては、建設用地及び財源の確保が課題であり、第2次総合計画における位置づけ等もこれからの検討課題です。

大きな大会を実施するためにもサブ体育館があることが望ましいですが、そのケースでは用地が限られ、場合によっては、農振除外の手続き

や国営岩木川左岸農業水利事業の制約があるため、慎重に判断する必要があります。と思っております。

**問** 図書館は、あらゆる分野の資料をいつでも誰でも利用できる子どもからお年寄りまで学習できる施設である。つがる市に図書館はできないものか。計画はあるのか。

**答** つがる市社会教育施設整備基本構想の中に公民館との複合施設として整備するという構想がありましたが、多額の財源を要し、また、補助金もないことから、建設は難しい状況にあると考えます。

**問** 森田及び柏地区には、子育て支援センターの設置がない。今後の計画及び対策は。

**答** 森田、柏地区は、距離的なものを勘案し、木造地域の子育て支援センターを利用いただきたく考えております。

**問** 昨今認定こども園ということばを聞く。この事業では、子育て支援事業も実施すると聞くがどうか。

**答** 認定こども園認定要件の一つとして、地域子育て支援事業を実施することが義務付けられております。

# 一般質問 ここが聞きたい

各議員の質問と答弁の要旨を掲載しています。



三上 洋  
芳政会

## ※ GID(性同一性障害)についてのつがる市の取り組みは

**問** GID(性同一性障害)に対し、他の自治体にも動きが出てきている。自分と関係のない特別なひとたちの問題とみることなく、全ての尊厳を改めて考え、議論をしていくよい機会になることを望みたい。本市ではGIDで悩んでいる人は確認されているのか。また、対応マニュアルはできているのか。

**答** 個人情報を含むため大まかに答弁となりますが、相談にみえた方はあります。マニュアルについては、現在、市、県ともに専用の相談窓口はなく、当市での相談については、健康推進課の保健師が対応しており、その先の窓口として、臨床心理士等、専門知識のある職員のいる県の機関を紹介しております。市としての体制整備も必要と考えており、保健師等を研修会に積極的に参加させていきたいと思っております。

**問** 自分の性別に違和感があることを学校側に伝えている件数を集計したところ606件あったという文部科学省の調査結果がある。性同一性障害への対応は今後学校の課題にもなるかと思う。教師がこれらの問題を正しく理解するため、学習の機会を設けるよう指導すべきではないか。

**答** 文部科学省からの「性同一性障害に係る児童生徒に対するきめ細やかな対応の実施等について」を各小学校に周知し、適切な対応をお願いしたところです。教育者自身が学習することは、極めて重要であり、校長会において、法務局の人権啓発ヒアスを研修に活用できるよう紹介することとしております。

**問** プライバシー保護のためにも相談用個室が必要と考える。専用相談室として設けては逆効果の場合も考えられるので、今現在、健康推進課で使用している相談室を使いたいと考えております。

**答** このたび新設した適応指導教室の教育相談室はGIDに対応できる知識を持っているか。

**問** 教育相談室・適応指導教室の開設に伴い、相談員の資質の向上を図るため、外部講師を招いて研修会を実施しております。これまでの内容にGIDに関する内容も加え、相談体制の充実を図ってまいります。

**答** 近年、集中豪雨で毎年のように川が氾濫し被害が出ている。防災対策について次の3点を伺う。  
①災害発生時や予測されるとき、災害対策本部の設置はどのように決定されるのか。  
②避難勧告等はどのように決定され、どのように周知するのか。  
③強風時、空き家の屋根のトタンの落下や倒壊の危険性もある。空き家対策の特別措置法が全面施行されたが、どのような対応を考えているのか。



野呂 司  
芳政会

## ● 防災対策に手抜きはないか ● 消防分署再編統合の見通しは

**問** 防災行政用無線をメインに広報車や消防車両による広報及び携帯電話による緊急速報メールなどの手段を用いております。③について、空き家の管理は本来、所有者が行うことが大前提であり、危険なまま放置された空き家が発生した場合は即座に市の方でも注意を促しております。トタンが飛ぶなど強風時の対応については、緊急の措置を行った上で所有者に対して修繕依頼等の通知をしております。

**答** ①について、災害対策本部の広域にわたり発生または発生しつつあるとき2市内に相当規模の災害が発生または発生しつつあるときと定めております。この2基準に該当し、かつ、市長がほぼ全庁的対応が必要と認めるときに設置することとなっております。また、警戒態勢強化の必要がある場合などには災害警戒対策本部を設置することになっております。②について、地域防災計画の中で河川洪水と土砂、高潮津波の4災害に対し発令の判断基準を設定しており、気象予報、警報や河川水位情報等を収集し総合的に判断することとしております。伝達は

**問** 初動体制と動員方法は。

**答** 緊急事態発生時にすぐに招集の判断を下せるよう、初動のための情報を市職員が毎日収集しています。情報が入った時点で総務課長に連絡が入り各部長、支所長、防災担当者、そこからまた枝分かれし連絡体制が確実にとれることになっております。

**問** 合併以来の課題である、消防分署の再編、統合について今後の見通しは。勇断が必要な時ではないか。

**答** 市議会、自治会代表も計画検討委員会に加わっていただき本年度中には結論を出していきたいと考えております。

※GIDとは…性同一性障害。性の自己意識(心の性)と生物学的性別(身体の性、解剖学的性別)が一致しない状態

# 一般質問 ここが聞きたい

各議員の質問と答弁の要旨を掲載しています。



齊藤 渡  
無所属

● 旧稲垣西小学校空校舎の活用案は  
● 10年前と比較した農地の現状と今後の見  
通しは

**問** 地域住民にとり、地元の小学  
校は、運動会などを通して地  
域が一丸になる場としての性格もあ  
り、住民が地元小学校に大きな関心  
を持つのは当然のことと考える。稲  
垣西小学校の空校舎に關し、現段階  
において各種団体、企業などから利  
用を希望する動きはあるものか。

**答** 稲垣地区を中心に文化活動を  
行っている「音の会」「地域文  
化発信団体DANZON(だんずん)の会」から  
連名にて、活動の拠点にしたい旨の  
要望が出されております。教育委員  
会としては、利用目的、利用形態、  
維持管理体制、並びに公立学校施設  
整備費補助金等に係る財産処分の手  
続き関係等を総合的に勘案して判断  
していきたく思っております。

**問** 昨秋の米価は過去最低を記録  
した。つがる市の稲作農業を  
考えていく上で不可欠という視点か  
ら以下について伺う。①つがる市に  
おける農地価格の推移 ②農地の売  
買及び賃借件数の推移 (①②とも10  
年前との比較で) ③農地の集積は今  
後どのような形で進んでいくと考え  
るか ④農業委員会からみた農地中  
間管理機構の位置づけ

**答** ①について 平成17年度(合  
併当時)が10㍊あたり44万6  
000円。平成26年度は26万6000  
円です。②について 売買件数は平  
成17年が118件、26年度は106件。  
賃借権数は17年度が385件、26年  
度が458件です。③について 更  
に集積が進み、更なる大規模農家が  
増えていくと考えられます。また、後  
継者がいない大規模農家においては、  
集落営農、法人などに経営転換する可  
能性があるのではないかと考えられま  
す。④について 点在化している農地  
を集約し作業効率をよくなることを  
目的とした制度ですが実績が上がっ  
ておりません。ネックとなっているの  
は契約が10年、借り手の顔が見えない  
こと等と想われます。出し手受け手  
双方にメリットがあることから、農業  
委員会としても、機構への集積が進む  
よう努力したいと思っております。

**問** 現在の低米価では、農地価格  
や賃借料の見直しが必要と考  
えるがどうか。

**答** 農地価格は当事者間の契約と  
なります。賃借料も法改正で委  
員会では設定できなくなり、出し手受け  
手が取り決めます。米価が下がれば賃借料  
も下がるといっような状況かと思ひます。



伊藤 良二  
無所属

● 人口減少対策にどう取り組んでいくのか  
● 市立図書館建設計画の現状は

**問** 人口減少に市は どう取り組ん  
でいくのか。

**答** まち・ひと・しごと創生法が  
制定され、地方創生が本格的  
に動きはじめ、各自治体に人口ピ  
ジョン及び人口減少に歯止めをかけ  
るための総合戦略の策定が求められ  
ております。対策を講ずるため「つ  
がる市地域活力創生本部」を設置し  
ました。国・県の総合戦略を立案し  
ながら、経済、地域社会の課題に一  
体的に取り組むため、市の実情及び  
総合計画を踏まえ、今年度中に市に  
おける総合戦略を策定することとし  
ております。

**問** 市の少子化対策、育児支援策  
は。

**答** 「つがる市子ども・子育て支  
援事業計画」を策定し、教育  
・保育の一体的提供の推進や施設の  
確保、相談体制・情報提供の充実を  
掲げ取り組んでいます。少子化対策  
としては、国の交付金を活用し特定  
不妊治療費助成事業を県の事業に上  
乗せした形で新規に実施してありま  
す。育児支援としては、子育てに係  
る経済的負担軽減のため、国・県の  
各種制度のほか、交付金活用由市単  
独事業として、子ども医療費助成制

度に加え、保育園、幼稚園における  
第2子の保育料の無料化を実施(本  
年4月)してあります。このほか  
新たに産婦検診の事業を実施したと  
ころです。子育ての不安を解消する  
ため、スマホなどを活用した子育て  
メール相談も開始しております。ま  
た、子育て広場の対象者を妊婦さん  
から1歳の誕生日を迎える子どもさ  
んの保護者まで拡大しました。種々  
の育児支援が少子化対策につながる  
ものと取り組みを進めています。

**問** 図書館建設計画の現状は。

**答** 図書館は、生涯学習を進める  
上で極めて重要な社会教育施設  
であり、また、教育・文化の発展  
に大きな役割を果たす施設でもあり  
ます。これらのニーズにこたえるよう  
な規模の図書館の建設には、約10億  
円の建設費が見込まれるほか、周辺  
環境整備費、備品、書籍購入費等が  
かかります。これらのことから、補  
助金がない中、建設は困難というの  
が現状です。今後関係部局と協議し  
経費を抑え、なおかつ市民の要望に  
応えられる図書館づくりに向け方策  
を探ってまいります。

# 各予算の審査状況をお伝えします



委員長  
三上 洋

議案第55号

専決処分した事項の報告及び承認を求めるの件

(平成26年度つがる市介護保険特別会計補正予算(第5号))

今議会の予算特別委員会では、専決<sup>※</sup>処分された26年度の一般会計、特別会計の補正予算及び27年度の各会計補正予算について審査しました。主な質問は下記のとおりです。

## 一口メモ

### ※「専決処分」とは

議会の議決を経なければならない条例・予算などについて、時間的に議会の開催を待てない緊急の場合、市長が議会にかわって意思決定すること。専決処分の後に、議会に報告し承認を求める議案の提出が必要です。

**答** この先一番の焦点となるのは、2025年問題、いわゆる団塊の世代の動向と考える。この世代が介護サービスを受ける後期高齢者となったとき、財政に大きな影響を及ぼすと考えられることから、介護予防を充実させるなど、現在さまざまな対策を講じている。

**問** 平成27年度つがる市一般会計補正予算(第1号)

**答** この先一番の焦点となるのは、2025年問題、いわゆる団塊の世代の動向と考える。この世代が介護サービスを受ける後期高齢者となったとき、財政に大きな影響を及ぼすと考えられることから、介護予防を充実させるなど、現在さまざまな対策を講じている。

議案第56号

平成27年度つがる市一般会計補正予算(第1号)

松橋 勝利 委員

**問** 特定入所者とは、施設入所者のうち、低所得の方々を指す。食費、居住費等を支給するサービスだが、当初の見込みより支給対象者が月平均で38人少なかったことによる減額である。

**答** 特定入所者とは、施設入所者のうち、低所得の方々を指す。食費、居住費等を支給するサービスだが、当初の見込みより支給対象者が月平均で38人少なかったことによる減額である。

**問** 松橋 勝利 委員

今後、後期高齢者が増加していく。対策をどのように考えているか。

今議会の予算特別委員会では、専決<sup>※</sup>処分された26年度の一般会計、特別会計の補正予算及び27年度の各会計補正予算について審査しました。主な質問は下記のとおりです。

は年代別に20代から40代までとなるが、市内に住所を持つ高校生や、転入・転出された方も対象としたい考え。(合計約2700人を予定)

佐々木 敬藏 委員

**問** 農業振興費の経営体育成支援事業費の昨年の該当者は何名か。

**答** 当初申請では認可されなかったがその後、国の補正予算で20名が該当となった。

佐々木 敬藏 委員

**問** 経営体育成支援事業は、ポイント制で査定するとのこと。つがる市の場合、3ポイント以外は該当させていないと聞かすが、2ポイントでも2割の補助金が得られるという情報もある。実状はどうか。

**答** 当市でも2ポイント以上で該当としている。

この事業については、個人ではなく地区単位での申請となるため、1ポイントの方では該当となることはむしろ、

この事業については、個人ではなく地区単位での申請となるため、1ポイントの方では該当となることはむしろ、

基本的に2ポイント以上の方を該当としている。今後その基準での査定となる予定である。

### 請願

今議会では3件が審議されました

#### 請願第1号

知的障害者グループホーム建築計画に伴う周辺整備に関する請願(街灯の整備)

請願人 社会福祉法人 健誠会

理事長 小林 澄雄

#### 議決結果 継続審査

【現地確認の結果、グループホーム整備の進捗状況を見定めたくうえで判断すべきとの意見で一致し、継続審査とした。】

#### 請願第2号

知的障害者グループホーム建築計画に伴う周辺整備に関する請願(水道圧力不足の改善・市道の拡幅)

## 一口メモ

### ※「請願」とは

国、県、市に対する意見・要望があるときに、市議会に文書で提出できるしくみ。紹介議員の署名が必要です。

### ※「継続審査」とは

引き続き調査する場合。

### ※「採択」とは

内容に対して同意する場合。

請願人

社会福祉法人 健誠会

理事長 小林 澄雄

議決結果 採択

### 請願第3号

稲垣町沼崎農道等改良舗装・側溝整備に関する請願

請願人

稲垣町沼崎自治会

会長 鹿内

博

議決結果 採択

## できごとⅠ 青森県市議会議長会総会をつがる市で開催

平成27年5月26日、当市「柏ふるさと交流センター」を会場に、県内10市の議長による市議会議長会総会が開催されました。総会終了後は、航空自衛隊車力分屯基地及び米陸軍車力通信所Xバンドレーダーを視察しました。



当市佐々木慶和議長が総会でも議長を務める

## 永年勤続議員の表彰【全国市議会議長会表彰】

## できごとⅡ



永年勤続された議員4名に、6月定例会で表彰状と記念品が伝達されました。また、4年間勤めた、前正副議長にも表彰状が伝達されました。

◆10年表彰 野呂 司 三上 洋  
長谷川 徹

◆20年表彰 高橋 作藏

◆正副議長職を4年間継続したことによる表彰  
山本 清秋 白戸 勝茂

## できごとⅢ 行政視察来庁 神奈川県愛川町議会2会派5名

### 視察テーマ

- (1) つがる市独自の健康づくりについて
- (2) 合併10周年記念事業について

平成27年6月29日、上記のテーマで当市に行政視察があり、健康推進課長・係長、企画課長が各施策について説明しました。



愛川町議会議員(2会派)の皆様

# クールつがる

No.7

さ さ き よ う ご  
佐々木 陽吾 さん

つがる市のクール（良質なモノ・頑張っているひとetc）をジャンルを問わず随時紹介してまいります。

今回は、現在売出し中の男性二人組ユニット「SuperBowl」のギター・ボーカル担当、佐々木陽吾さん（つがる市木造出身）です。本年5月、松の館でのライブのために帰郷した際に取材しました。



- 年齢** 24歳（ちなみに身長は185cm）
- シンガーソングライターをめざしたきっかけ** 幼少期からピアノを習い、うたうことも大好きで大学時代から曲作りをしていた。教員資格も取得したが、腕試しに受けたオーディションに合格しプロの道へ。
- 将来の目標** 今回のユニットで日本を代表するアーティストになること。
- 外から見たつがる市は** 特産のメロン、スイカは「まちがいない！」と胸を張れる。

◆議会に望むもの ねぶた、馬市など市民の元気の源であるイベントが、より活気づくよう議会も工夫に尽力を。

編集室から 取材してみると、インタビューに真摯に答えるおだやかな好青年。そのあたたかい歌声には聞くひとの心を癒す力があります。“自分のうたのベースは、つがる市に生まれたもの。ふるさとがあることは心強い”と話します。是非メジャーになって、市民に夢と元気を与えてほしいものです。

## 議会の活動の一部を紹介します

（議長・副議長・議員団）

|       |                                   |
|-------|-----------------------------------|
| 5月26日 | 青森県市議会議長会定期総会（つがる市）               |
| 27日   | 議会運営委員会                           |
| 6月1日  | 平成27年第2回市議会定例会開会                  |
| 4日～5日 | 本会議（一般質問）                         |
| 8日    | 予算特別委員会                           |
| 12日   | 総務常任委員会・教育民生常任委員会                 |
| 15日   | 経済建設常任委員会                         |
| 16日   | 青森県選出国会議員との懇談会（参議院議員会館）           |
| 17日   | 全国市議会議長会定期総会（日比谷公会堂）              |
| 18日   | 市議会議員共済会代議員会（砂防会館）                |
| 19日   | 平成27年第2回市議会定例会閉会                  |
| 24日   | 十三湖二期地区土地改良事業要請活動（東北農政局及び農水省・財務省） |
| 29日   | 神奈川県愛川町議会会派行政視察来庁                 |
| 30日   | 平成27年第2回市議会臨時会                    |
| 7月14日 | つがる市戦没者追悼・平和祈念式                   |
| 21日   | つがるブランド認定メロン出荷式                   |
| 28日   | つがる市議会農業活性化特別委員会行政視察（酒田市）         |

### 議会を傍聴してみませんか

市民の皆様が選んだ議員の活動や市政の動きを知るために、ぜひ傍聴にお越しください。議場は市役所3階です。エシベーターをご利用下さい。

【次回定例会予定 **9月**】

### こちら編集室

かつて、木造町議会には議会広報というものがありませんでしたが、現在は広報誌を通じて、つがる市は今何が問題で、将来はどうなるのかなど、ある程度知ることが出来ます。つがる市議会は一般質問をする議員が多く、大変活発な議会です。市民の皆様にも今以上に傍聴にお越しただければありがたいです。昔、普通選挙もなければ議会もない時代もありましたが、今は市民が主権者の時代です。つがる市も人口減少、少子化、米価の低迷などいろいろな課題があります。市民の英知を集めて解決していきたいと思っています。とことん話し合う議会、そしてそんな広報をめざしてがんばります。

（伊藤 記）

### 市議会だより編集委員会

- 委員長 三上 洋
- 副委員長 伊藤 直
- 委員 平川 良
- 委員 佐藤 光
- 委員 佐藤 志
- 委員 佐々木 敬
- 委員 田中 透